

令和2年10月26日

奈良県知事 荒井 正吾 様

リニア中央新幹線奈良駅設置推進会議会長
奈良市長 仲川 げん

リニア奈良県駅設置に関する要望書

リニア中間駅の奈良市内への設置実現に向け、県内社寺及び経済団体等の会員で構成するリニア中央新幹線奈良駅設置推進会議により、別紙のとおり決議を採択いたしました。

リニア中央新幹線の経過地及び駅位置の決定は、奈良県の将来にとっても大きな影響を及ぼします。全国新幹線鉄道整備法に基づく昭和48年の基本計画及び平成23年の整備計画における主要な経過地「奈良市附近」という記載、平成元年の奈良県議会及び奈良市議会における「奈良市に停車駅を設置する」という決議といった歴史的経緯に加え、以下の事実からも、奈良市がリニア中間駅設置に最適な地であるといえます。

- (1) 県都として県内の政治・経済・文化の中心地であり、県内最大の会議場である「奈良県コンベンションセンター」を有するなど、各種研究会・学会・学術会議・その他イベント開催等についても、利用者にとって最も利便性が高いこと。
- (2) 複数の世界遺産をはじめとする県下随一の観光資源と知名度を有し、年間約1,700万人を超える観光客が訪れる国際文化観光都市であること。
- (3) 県下最大の鉄道乗降者数を誇り、鉄道のみならず自動車道においても周辺他都市とのアクセス性にも優れている奈良県随一の交通結節点であり、最も交通利便性が高いこと。

これらを踏まえ、本市としましては、以下の3つを駅候補地として提案します。

(1) JR新駅周辺候補地（八条・大安寺地区周辺）

県内で唯一 JR 関西本線の鉄道駅と大和北道路の奈良 IC（仮）の交通結節機能を有する地域

(2) 郊外型候補地（JR平城山駅周辺）

JR 関西本線、近鉄線に加え、大和北道路の奈良北 IC（仮）に近接した地域

(3) 市街地型候補地（JR奈良駅及び近鉄奈良駅周辺）

JR 関西本線、近鉄線に近接し市内観光の拠点となる地域

いずれの候補地に「奈良市附近」駅が設置されても集客効果、利用者の利便性、交通結節機能が県内及び周辺地域最大であり、未来に向け大きな可能性を持つ奈良市へのリニア中間駅設置実現が、県民の期待に応えるとともに、県全体の発展に大きく寄与することは間違いありません。また、JR新駅周辺候補地は、奈良県と奈良市がまちづくりに関する連携協定を締結し、まちづくりを進めています。同地域の立地特性を活かし、ICT、AI等の最先端技術を活用した高度な都市サービス、運営システムを提供する新しいまちづくりとして「AIタウン」の検討も県市共同で行っており、企業立地や市内への移住促進が期待されています。

貴職におかれては、奈良県民長年の悲願であるリニア中央新幹線中間駅の奈良市内への設置実現に向け、引き続きご尽力いただきますよう、強く要望いたします。

以上

令和2年10月26日

奈良県議会
議長 山本 進章 様

リニア中央新幹線奈良駅設置推進会議会長
奈良市長 仲川 げん

リニア奈良県駅設置に関する要望書

リニア中間駅の奈良市内への設置実現に向け、県内社寺及び経済団体等の会員で構成するリニア中央新幹線奈良駅設置推進会議により、別紙のとおり決議を採択いたしました。

リニア中央新幹線の経過地及び駅位置の決定は、奈良県の将来にとっても大きな影響を及ぼします。全国新幹線鉄道整備法に基づく昭和48年の基本計画及び平成23年の整備計画における主要な経過地「奈良市附近」という記載、平成元年の奈良県議会及び奈良市議会における「奈良市に停車駅を設置する」という決議といった歴史的経緯に加え、以下の事実からも、奈良市がリニア中間駅設置に最適な地であるといえます。

- (1) 県都として県内の政治・経済・文化の中心地であり、県内最大の会議場である「奈良県コンベンションセンター」を有するなど、各種研究会・学術会議・その他イベント開催等についても、利用者にとって最も利便性が高いこと。
- (2) 複数の世界遺産をはじめとする県下随一の観光資源と知名度を有し、年間約1,700万人を超える観光客が訪れる国際文化観光都市であること。
- (3) 県下最大の鉄道乗降者数を誇り、鉄道のみならず自動車道においても周辺他都市とのアクセス性にも優れている奈良県随一の交通結節点であり、最も交通利便性が高いこと。

これらを踏まえ、本市としましては、以下の3つを駅候補地として提案します。

(1) JR新駅周辺候補地（八条・大安寺地区周辺）

県内で唯一 JR 関西本線の鉄道駅と大和北道路の奈良 IC（仮）の交通結節機能を有する地域

(2) 郊外型候補地（JR平城山駅周辺）

JR 関西本線、近鉄線に加え、大和北道路の奈良北 IC（仮）に近接した地域

(3) 市街地型候補地（JR奈良駅及び近鉄奈良駅周辺）

JR 関西本線、近鉄線に近接し市内観光の拠点となる地域

いずれの候補地に「奈良市附近」駅が設置されても集客効果、利用者の利便性、交通結節機能が県内及び周辺地域最大であり、未来に向け大きな可能性を持つ奈良市へのリニア中間駅設置実現が、県民の期待に応えるとともに、県全体の発展に大きく寄与することは間違いありません。また、JR新駅周辺候補地は、奈良県と奈良市がまちづくりに関する連携協定を締結し、まちづくりを進めています。同地域の立地特性を活かし、ICT、AI等の最先端技術を活用した高度な都市サービス、運営システムを提供する新しいまちづくりとして「AIタウン」の検討も県市共同で行っており、企業立地や市内への移住促進が期待されています。

貴職におかれては、奈良県民長年の悲願であるリニア中央新幹線中間駅の奈良市内への設置実現に向け、引き続きご尽力いただきますよう、強く要望いたします。

以上